化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版D

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 5.5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 4 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 12 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 11 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 7 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 30 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 7.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 2 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 15.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 28.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Dの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 5.5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 3.3 g

(2) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 4 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 0.8 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 12 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 2.4 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 11 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
= 8.8 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 7 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 2.8 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 30 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 6 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 7.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 1.5 g

(8) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 2 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 1.2 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 15.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
= 12.4 g

(10) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 28.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
= 22.8 g